

デジタル技術を活用した 地域の課題解決を目指して

令和6年 **3月8日** (金) 14:30▶17:00

ハイブリッド
開催

現地会場 善光寺 大勧進 紫雲閣 : 定員**100**名 (先着)

オンライン YouTube Live 及び Zoomウェビナー : 定員なし

地域では、デジタルの力を活用して、人手不足をはじめとした様々な課題の解決を図ることが求められています。本セミナーでは、活力ある地域社会を実現するため、地域においてどのような取組が必要かを探ることを目的に、地域を支えるための総務省の情報通信政策について展望するとともに、多くの地方公共団体や企業と連携し、地域ぐるみで課題解決を目指す信州大学や長野県の取組をご紹介します。

参加
無料

基調講演



活力ある地域社会の実現に向けた 総務省の情報通信政策について

総務省 大臣官房総括審議官 (情報通信担当)

湯本 博信

講演 1



信州から始まる DXによる地域創りの新たな動き

信州大学 理事 (情報・DX担当) 副学長

不破 泰氏

講演 2



信州におけるデジタル化の推進について

長野県 企画振興部

参事 (デジタル化推進担当) / CDO代行

小山 カ氏

タイムテーブル

14:30 開会挨拶 総務省信越総合通信局長 藤田 和重

共催挨拶 長野県副知事 関 昇一郎 氏

14:45 基調講演 活力ある地域社会の実現に向けた総務省の情報通信政策について
総務省 大臣官房総括審議官（情報通信担当） 湯本 博信

「デジタル田園都市国家構想」の下、デジタルの力を活用して、人手不足をはじめとした様々な地域課題の解決を図ることが求められています。一方、地域でのDXの取組の全てが必ずしも地域課題の解決に結びついているわけではありません。活力ある地域社会を実現するため、国としてどのような取組が必要となるか、総務省の情報通信政策について展望します。

15:35 休憩

15:40 講演 1 信州から始まるDXによる地域創りの新たな動き
信州大学 理事（情報・DX担当） 副学長 不破 泰 氏

地域課題解決のためのDX推進が日本中で求められています。しかし、信州のような中山間地域におけるDX推進には、都会とは異なる幾つかの障壁があります。本講演では、現在信州大学が多くの自治体や企業と共に取り組んでいる、障壁を下げ地域DXを推進するための新たな取組について紹介いたします。

16:25 講演 2 信州におけるデジタル化の推進について
長野県 企画振興部 参事（デジタル化推進担当） / CDO代行 小山 カ 氏

長野県では令和5年3月に「しあわせ信州創造プラン3.0」を策定し、基本目標である「確かな暮らしを守り、信州からゆたかな社会を創る」の実現に向けて、デジタル技術の徹底活用に向けた取組を検討・推進中です。これまでの長野県におけるデジタル化推進の取組と、今後の展望についてご紹介します。

16:50 閉会挨拶 信越情報通信懇談会 デジタル社会推進・コンテンツ委員会 委員長
新潟工科大学 工学部教授 佐藤 栄一

17:00 閉会

会場案内

善光寺 大勸進 紫雲閣

〒381-0000 長野県長野市元善町492

- ◆ 駐車場のご用意はございません
お車でお越しの方は周辺の有料駐車場をご利用ください
- ◆ 公共交通機関ご利用の方は路線バスをご利用ください
（JR長野駅下車後、善光寺口より
路線バスにて「善光寺大門」下車）



お申込

下記URLまたはQRコードよりお申し込みください

申込期限：令和6年3月7日(木)13時まで

<https://www.shinetsu-icc.jp/240308digital-seminar/>



お問合せ

信越情報通信懇談会 デジタル社会推進・コンテンツ委員会 事務局
（総務省 信越総合通信局 情報通信振興課 利用促進担当）
TEL:026-234-9933 メール：shinetsu-event@soumu.go.jp